

改革工程表2(年度別実行計画)

団体(会計)名及び部局・課名	公益財団法人 茨城県看護教育財団	保健福祉部医療対策課
改革遂行責任者	理事長	保健福祉部長, 医療対策課長, 総務部長, 出資団体指導監

改革方針	平成27年度	平成28年度	平成29年度
<p>【1 財団のあり方の検討】</p> <p>○アクションプランに基づく運営改善</p> <p>○財団のあり方検討会の実施</p> <p>○アクションプランの評価検証と新プランの策定(平成29~33年度) ※現行アクションプランの対象期間(平成24~28年度)</p>	<p>現行アクションプラン(5カ年計画)の実施(H24~28年度)</p>		<p>新アクションプラン(5カ年計画)の実施(H29~33年度)</p>
<p>○新たな公益的事業の実施</p>	<p>[学習サポート体制の充実] (1年生から国家試験対策のためのガイダンス実施) 新卒者の合格率 94.4%</p> <p>再就業支援事業の実施</p> <p>[講義研修 5日間×2回 参加25名] [実務研修 5~10日間×6病院 参加5名] 【再就業に結びついた人数:16名】</p>	<p>財団のあり方検討会</p> <p>・中長期的あり方の方針提示 ・現行アクションプランの評価 ・新アクションプランの策定</p> <p>[今後5年間のあり方, 資質の高い看護職員の供給と定着, 自立的・安定的な運営実現のための方策を検討]</p> <p>地域看護職員向けの研修の実施</p>	<p><新アクションプランに基づき新たな目標を設定></p> <p>再就業支援事業の取組拡充</p> <p>公益的事業の実施に係る新たな目標の設定</p>
<p>【2 学生定員の確保】</p> <p>○定員の見直し</p> <p>○学生募集活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問の強化 ・市広報紙の活用強化, ホームページ充実, オープンキャンパスの充実等積極的なPR ・推薦入学制度の見直し ・社会人, 大学・短大卒業者の入学推進 ・県立看護専門学校(中央看専, つくば看専)との併願制の継続活用 ・校章の活用, ポスター, パンフレットの改善など学校イメージアップの取組 ・インターネットを活用(インドアビュー)した学校紹介 	<p>アクションプランに基づく入学定員の安定的確保策強化(H24~28年度)</p> <p>[38名入学]</p>		<p>(入学定員の安定的確保に係る新たな目標の設定)</p>

改革方針	平成27年度	平成28年度	平成29年度
【3 財政状況の安定, 自主財源比率の向上】 ○安定的な収入の確保 ・事業の効率化による需用費の縮減	自主財源率70%を維持 [自主財源率82.2%] 需用費の抑制(平成23年度実績以下) [H27年度実績:5,820千円] <H23年度実績:6,836千円> [H23年度比14.9%減]		<新アクションプランに基づき新たな目標を設定> (安定的な収入の確保に係る新たな目標の設定) (事業の効率化に係る新たな目標の設定)
【4 看護教員の確保】 ○専任教員の増員 ・きめの細かい教育の実現 ○資質の高い看護師の養成 ・看護師国家試験合格率	当該年度の県平均以上を維持 [合格率90.2%(県平均89.9%)]		(看護師の養成に係る新たな目標の設定)
【5 施設設備の老朽化対策】 施設設備の適切な管理と計画的な修繕の実施	施設設備の点検と計画的修繕 [2階教室建具修繕] [玄関庇雨漏り修繕工事] [体育館放送設備修理] [水回り修繕工事]		(施設設備の点検と計画的修繕)
【6 進行管理の公表】 県議会への報告とホームページによる公表	毎年度の進行管理の結果を県議会に報告するとともに、ホームページ等で公表 [6月議会報告] [7月ホームページ公表]		(県議会報告・公表)

※注 ⇔ は改革期間及び推進事項を表示